



ESPRESSO
MACHINE

INSTRUCTION MANUAL

Y3 .3

IPERESPRESSO 

The Illy flower logo, a stylized white flower with five petals, positioned to the right of the word "IPERESPRESSO".

■ ご使用の前に

1. 取扱説明書と保証書をよくお読みになってからご使用ください。
2. コーヒーマシンは、アースが取れている電源コンセントに接続する必要があります。
3. コーヒーマシンのメンテナンスを実施するときは、電源を常にオフにしてください。
4. コーヒーマシンを清潔に保つために、カプセルホルダー、ドリフトレー、カプセルコンテナ、水タンク、カップスタンドを毎日清掃してください。

■ 重要事項

コーヒーマシン本体を水に浸けたり、本体及び取り外し可能な部品を電子レンジや食洗機、食器乾燥機に入れしないでください。

水タンクの水は定期的に交換してください。

水タンクが空の状態でもコーヒーマシンを使用しないでください。

2ヶ月ごとに市販のコーヒーマシン用のスケール除去剤を使用してスケール除去を行ってください。

注意：

水の中に含まれている成分（ミネラル分等）が、製品をご使用されている間に自然に製品内部の管に付着していきます。（付着物を「スケール」又は水あかと呼びます。）

放置していると製品の故障原因になりますので、スケール除去剤を使用し、スケール除去を行うことをお勧めします。

スケール除去剤は「コーヒーマシン洗浄剤」、「カルキ除去剤」という名称でも販売されています。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 各部のなまえ	6
■ はじめてのご使用	7
■ マシン内部の洗浄(空おとし)	8
■ コーヒーの抽出	9
■ 湯温の設定	10
■ 抽出量の調整	11
■ クリーニングとメンテナンス	13
■ スケール除去	14
■ 故障かな? 『トラブルシューティング』	16
■ 保証範囲	17
■ 仕様	18

安全上のご注意 各注意事項を、必ずお守りください。

- ★ ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ★ ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
- ★ 注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「危険」「警告」「注意」の3つに分け、明示しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- ★ 各注意事項には、「禁止」または「強制」を促す絵表示が付いています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

-  : 禁止
-  : 接触禁止
-  : 水ぬれ禁止
-  : 分解禁止
-  : ぬれ手禁止

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

-  : 指示を守る
-  : 電源プラグを抜く

危険

-  **自分で絶対に分解・修理・改造は行わない**
感電・火災の原因になったり、異常作動してケガをすることがあります。

警告

電源/コンセントについて

-  電源は交流100V (50/60Hz) で「15A125V」と記されている壁面のコンセントに直接差し込む他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

-  コンセントは本製品だけ（単独）で使用する
コンセントの差込み口が2つある場合は、片方の差込み口を使用せず、空けたままにしてください。
-  たこ足配線は絶対に使わない
コンセントや電源プラグ/電源コードが異常発熱し、発火する恐れがあります。
-  取り付けの悪いコンセントは絶対に使わない
取り付けの悪い（ガタツキのある）コンセントや差込み口（刃受）のゆるいコンセントは、絶対に使用しないでください。感電や発熱の恐れがあります。


電源プラグ/電源コードについて

-  電源プラグ/電源コードが異常発熱している場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
使用中に、電源プラグ/電源コードが異常に熱くなる場合は、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、ショートや発火する恐れがあります。

-  動作中に電源プラグを抜き差ししない
感電・火災の原因になります。
-  電源プラグやコンセントに付着しているホコリやゴミは、定期的に取り除く
ホコリやゴミが湿気を帯びると、ショートや漏電、発火などの原因になります。
-  ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電する恐れがあります。

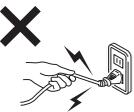
-  電源プラグは、根元までしっかりとし込み
不完全な接続は、感電や発熱による火災の原因になります。
-  変形・破損している電源プラグ/電源コードは絶対に使わない
感電やショート、発火する恐れがあります。必ず、お求めの販売店またはキーコーヒー株式会社お客様センターまでお問い合わせください。

-  電源プラグ/電源コードを破損するようなことはしない
電源プラグ/電源コードは、大切に扱ってください。無理に曲げたり、物を載せたり、束ねたり、傷をつけないでください。傷んだまま使用すると、感電やショート、発火などの原因になります。

警告

使用中／使用後について	
<p>❌ お子様だけでは使わない。幼児の手の届くところで使わない ヤケド・感電・ケガの原因になります。</p> <p>❗ コーヒー抽出口や給湯ノズルから出てくるお湯に注意する 高温のため、ヤケドの原因になります。</p>	<p>❗ 使用中は給水タンク内の水量をチェックする 極端に水が少ない状態が続くと異常発熱し、発火する恐れがあります。</p>
使用中	
<p>❗ 異常が生じた場合は、使用を中止する 万一、異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。異常な状態で使い続けると、事故や故障につながります。必ず、お求めの販売店またはキーコーヒー ㈱お客様センターまでご連絡ください。</p>	
お手入れについて	
<p>❗ 本体のお手入れは電源プラグをコンセントから抜き、各部が冷えてから行う ヤケド・感電・ケガの原因になります。</p>	

注意

電源について	
<p>❗ ブレーカーが落ちる場合には、電力会社に連絡する 使用中にブレーカー（分電盤内の回路遮断器）が落ちる場合には、お近くの電力会社にご相談ください。</p>	
電源プラグ／電源コードについて	
<p>❗ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く 電源コードを無理に引っ張ると、破損する恐れがあります。</p>	<p>❌ 使用中は、電源コードを本体に触れさせない 熱で電源コードが傷み、感電やショートの原因になります。</p>
	

注意

設置場所について	
<p>❌ 本体は不安定なところや熱に弱い場所、屋外には置かない 本体や置いた物・場所が変形・変質したり火災の原因になります。</p>	
使用中／使用後について	
<p>❗ 本体が転倒、落下したときには、使用せず、点検を依頼する 感電・火災の原因になります。</p> <p>🔌 長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜く</p> <p>❌ 本体や操作部に水やジュースをこぼさない</p> <p>❌ 本体や操作部（コントロールパネル）に、水やジュース（液体）などをこぼさないでください。万一、こぼしてしまった場合は、ショートや感電などの恐れがありますので、直ちに電源を切り、使用を中止します。その後、お求めの販売店またはキーコーヒー ㈱お客様センターまでご連絡ください。</p>	<p>❌ 使用中および使用後しばらくはコーヒー抽出口部分に触らない ヤケドの原因になります。</p> <p>❌ 他の用途で使わない 本製品は、コーヒーの抽出、給湯／加熱専用です。故障の原因になります。</p> <p>🔌 使用しないときは、電源を切り、必ずプラグをコンセントから抜く 故障の原因になります。</p> <p>❌ 給水タンクの最大水量（MAX表示）を超えて水を入れない 故障の原因になります。</p> <p>❌ 他製品の部品や付属品などを組み合わせて使わない 故障や事故の原因になります。</p>
お手入れについて	
<p>❗ 使用後は、必ずお手入れする 故障の原因になります。</p> <p>❌ 絶対に、水に浸したり、水洗いをしない 故障の原因になります。</p> <p>❌ 本体と電源コード／プラグに水をかけたり、水に浸けたり、水洗いをしない 感電やショート、故障の原因になります。</p> <p>❗ 洗剤は、必ず台所食器用洗剤を使用する 研磨剤入り洗剤やクレンザー、漂白剤、スプレー洗剤などは使用しないでください。本体の表面が変質し、はがれ・変色・樹脂部品の割れの原因になります。</p>	<p>❌ ガラス磨き、シンナー、アルコール、ワイヤーウール、金ブラシ、たわし、研磨スポンジなどは使用しない 本体の表面が変質し、はがれ・変色・樹脂部品の割れの原因になります。</p>

■ 本体の使用

取扱説明書をよくお読みください。

本体はエスプレッソコーヒーとフィルターコーヒー併用のコーヒーマシンです。

水の噴き出しや誤使用等による火傷を防ぐため、注意してご使用ください。

本体は次のような環境での使用を目的としております。

- ① 一般家庭
- ② オフィス、カフェやレストラン
- ③ ホテル等宿泊施設の部屋

本体使用時のみ、電源を入れてください。使用後及び使用していない時は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

熱くなっている表面には触れないでください。本体から出てきた水分もしくはコーヒーで火傷する恐れがあります。

お子様が本体で遊ばないようにしてください。

本体やコードはお子様の手の届かないところに置いてください。

室内でのみ使用し、本体が水にぬれないようにしてください。屋外では使用しないでください。

火災、電気ショック、ケガから守るため、コード・プラグ・本体を水やその他液体に浸さないでください。

電気、ガス、バーナーの付近や、熱したオープンのそばには置かないでください。

非純正品の使用は、火災、電気ショック、ケガの原因になることがありますのでお避けください。

プラグを抜く際、電源コードを引っ張らないでください。濡れた手では絶対に触らないでください。

電源コードを引っ張ってマシンを動かしたり運んだりしないでください。

お子様が引っ張ってしまう恐れや予期せぬケガを防ぐため、電源コードをテーブルや調理台の上から垂らさないでください。

■ 本体の設置

取扱説明書をよくお読みください。

本体裏のデータプレートに表示してある必要条件に対応する主電圧を確認してください。

本体を温度が0℃以下、40℃以上の場所には設置しないでください。(氷点下では内部の水分が凍り、本体にダメージを与える可能性があります)

取扱説明書の仕様に合わせた適切な電源を使用してください。

プラグとコンセントが合わない場合は、使用しないでください。

100Vのコンセントにのみ接続してください。

本体を水道の蛇口、シンクから離して置いてください。

本体を箱から取り出したら、使用する前に本体に不足や損傷等がないか確認してください。

梱包材、本体をお子様の手の届く範囲に置かないでください。

■ 本体の清掃

清掃前に本体の電源プラグをコンセントから外してください。
本体の熱が冷めるのを待ってから清掃をしてください。
水タンクは少し上に引き上げながら取り外してしてください。
本体と付属品を濡れた布巾などで清掃してから、乾いた研磨性のない布で拭いてください。
洗剤は使用しないでください。
本体に水をかけたり、水に浸したりしないでください。

■ 正しく動作しないとき

電源コードやプラグがダメージを受けている場合や、本体が正常に動作していない表示を確認した場合、もしくは破損があるような場合は使用しないでください。
正しく動作しない場合、本体の電源を落として電源プラグからコンセントを抜いてください。決して無理に動かさないでください。
修理が必要な場合、お買い上げの販売店またはキーコーヒー(株)お客様センターにご相談ください。

■ 免責事項

製造元及び販売者は、本取扱説明書の仕様項目に表示されている電圧を使用していない事から起こる事故等の責任は一切負いません。
製造元及び販売者は、不適正な使用により起きた故障等についての責任は一切負いません。

■ 電源コードの取扱い

- a) 電源コードは絡まったり、ひっかかる危険性があるため、十分に注意してください。
- b) 延長コードを使用する場合はアース付延長コードをご使用ください。
- c) 延長コードを使用する場合：
 - 1) 本体の仕様に適合していること
 - 2) 電源コードはテーブルや調理台の上から垂らさないようにまとめ、お子様が引っ張ってしまうような場所には置かないでください。

重要：この取扱説明書は大切に保管してください。

■ 各部のなまえ

1. 開閉レバー（カプセルホルダー）

2. 抽出ボタン：

☞ エスプレッソコーヒー

☞ フィルターコーヒー

3. 抽出ユニット

4. カップスタンド

5. 使用済みカプセルコンテナ

6. 電源コード

7. 水タンク

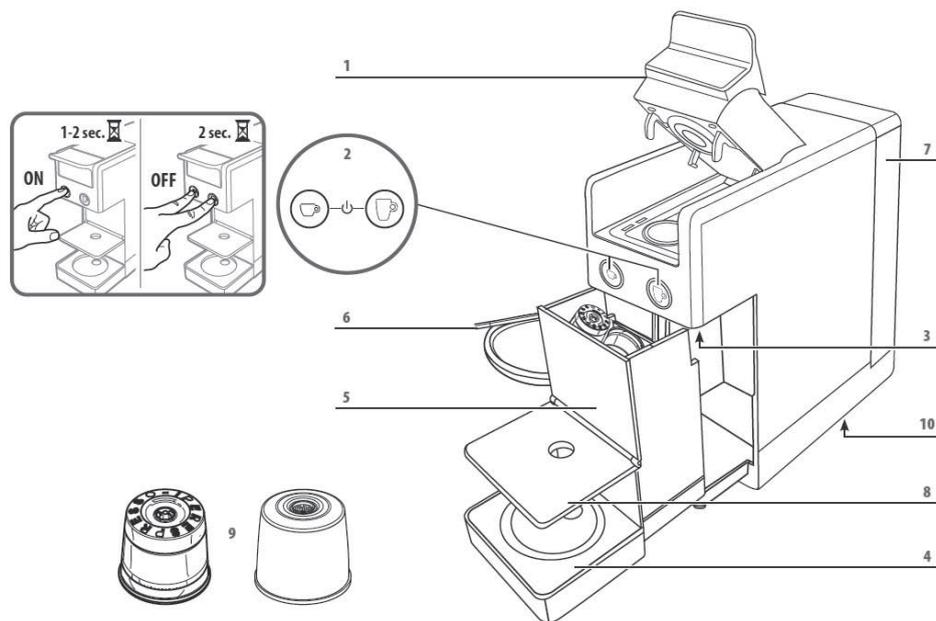
8. エスプレッソカップ用スタンド

9. illy IPERESPRESSO カプセル：

☞ エスプレッソコーヒー用

☞ フィルターコーヒー用

10. 底板



※ 9 illy IPERESPRESSO カプセルはマシンに付属していません。

■ はじめてのご使用

本体を電源に繋ぐ前に、取扱説明書の安全上のご注意をよくお読みください。

1. 水タンクを少し下に押しながら背面方向に倒し、引き上げながら取り外してください。①②
注意：本体の水タンク側左上に付いているツメに水タンクを引っ掛けずに外してください。
2. 水洗いした後、水をMAXの線まで入れてください。③
3. 水タンクを下に挿してから本体にはめてください。④
4. 電源プラグをコンセントに挿してください。
5. 左の抽出ボタンを1～2秒押しと電源が入り左右の抽出ボタンが点滅し、ウォームアップ状態となります。
6. 左右の抽出ボタンが点灯すると、ウォームアップ完了です。⑥
7. 電源を切るときは、開閉レバーを開けた状態で左右の抽出ボタンを同時に2秒以上押して下さい。

[省エネモード]

15分間未使用の状態が続くと、コーヒーマシンは自動的に省エネモードに入り、左右の抽出ボタンは消灯します。再びコーヒーマシンを稼働させるには左右の抽出ボタンのいずれかを押してください。

メモ：・長期間使用しなかった時はマシン内部の洗浄をすることをお勧めします。

- ・使用しない時は電源をオフにしてください。
- ・長期間マシンを使用しない場合は、水タンクを空にし、電源プラグを抜いて保管してください。



⚠ 警告：

- 水タンクには新鮮な水のみを入れてください。熱湯や他の液体を入れると水タンク及び本体にダメージを与える可能性があります。
- ご使用前に必ず水タンクに水が入っていることを確認してください。

■ マシン内部の洗浄（空おとし）

初めて使用もしくは長期間使用していないとき、以下の手順に従い水タンクの半分以上を抽出（空おとし）することをお勧めいたします。

● カプセルが入っていないことを確認してください。

1. 水タンクに水をMAXの線まで入れて本体にセットし、電源プラグをコンセントに挿し、電源をいれてください。
2. 抽出口の下のカップスタンドに大きめの容器を置いてください。
3. 左右の抽出ボタンが点灯したら、マシンの準備が完了です。
4. 左右どちらかの抽出ボタンを押してください。
5. 4を2～4回くり返し、水タンクの半分以上のお湯を抽出（空おとし）してください。

⚠ 警告：

- カプセルを使用していないため、勢いよく多量のお湯が抽出されます。お湯が飛び跳ねますのでヤケド等にご注意ください。
- お湯の抽出中に抽出ボタンを再度押すと抽出が止まります。

■ コーヒーの抽出

Y3.3は“illy lperespresso”カプセル専用マシンです。

1. “illy lperespresso”カプセルのみ使用してください。①
2. 水タンクに水をMAXの線まで入れ、電源をいれてください。②
3. 開閉レバーのロックを外し、レバーを持ち上げてください。③
4. カプセルの向きを確認して正しく投入してください。④
5. 開閉レバーを下げてロックしてください。④
6. エスプレッソコーヒーの場合はエスプレッソカップ用スタンドを下げてください。⑤
7. エスプレッソカップをエスプレッソカップ用スタンド上に置いてください。またはフィルターコーヒーの場合はカップスタンド上に、マグカップを所定の位置に置いてください。⑥

⚠ 警告：抽出ボタンを押す前に、カプセルホルダーがしっかり閉じられていることを確認してください

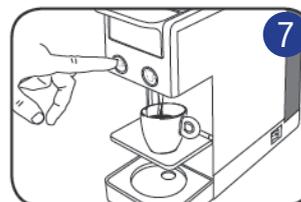
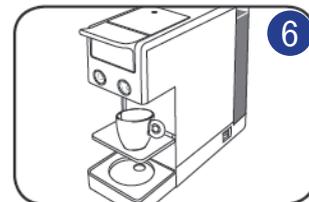
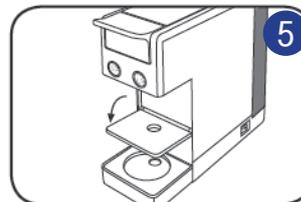
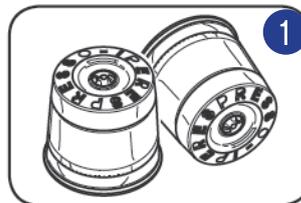
8. 左右の抽出ボタンが点灯したら準備完了です。
エスプレッソをいれる場合は、左の抽出ボタンを押してください。⑦
フィルターコーヒーをいれる場合は、右の抽出ボタンを押してください。

9. コーヒーの抽出は自動的に止まります。

※次のコーヒーをいれるときは、左右の抽出ボタンが再度点灯してから抽出してください。

⚠ 警告：

- カプセル1つで抽出できるのは1杯分です。
- 抽出後のカプセルはカプセルホルダーを開けた時に自動的にカプ



セルコンテナに入ります。⑧

- 適時、カップスタンド下のドリフトレイ内を清掃し、カプセルコンテナを空にしてください。
- 故障の原因となりますので、“illy lperespresso” カプセル以外はお使い頂けません。

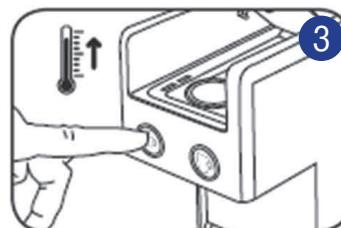
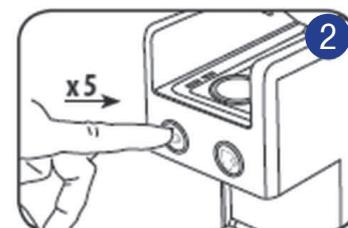
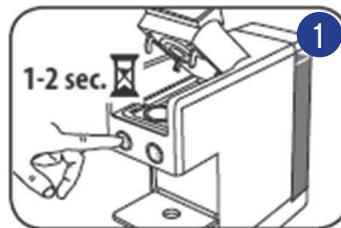
《よりコーヒーをお楽しみいただくために》

高品質のエスプレッソを楽しむために、以下のことを実施してください。

- 毎日タンクの水を変えてください。
- エスプレッソには陶器の厚いカップを使用し、使用前にはカップを温めてください。

■ 湯温の設定

1. 開閉レバーを上げて電源を入れた状態①で、電源を入れてから15秒間以内に左の抽出ボタン（電源オンボタン）を5回押します。②
2. 左右の抽出ボタン \square \square が点滅している間、湯温を変えることができます。
3. 湯温は1回左の抽出ボタン \square を押すと約2度上がり、2回(合わせてプラス4度)まで変更できます。③
右の抽出ボタン \square を1回押すと約2度下がり、2回(合わせてマイナス4度)まで変更できます。④
次の抽出時から変更された湯温で抽出されます。

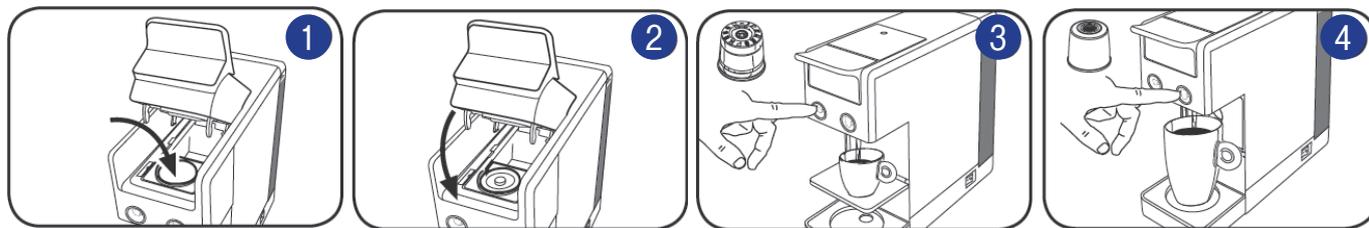


■ 抽出量の調整

左右の抽出ボタンそれぞれに抽出量を設定することができます。

1. カプセルを投入してください。①
2. カプセルホルダーの可動部を下げ、開閉レバーを下げ、ロックしてください。②
3. 調整したい方の抽出ボタンを押し続けてください。抽出が開始されます。③④
4. 抽出量が適量になったら、抽出ボタンを離してください。
5. これで、抽出量が記憶されます。

次に抽出ボタンを押した際には、記憶された量が抽出されます。



メモ：工場出荷状態に戻すには、開閉レバーを上げ、電源を入れて15秒間以内に右の抽出ボタンを5回押します。

湯温の設定と抽出量の調整が両方とも工場出荷時の設定に戻ります。

工場出荷時は「illy lperesspresso」カプセルに適した、抽出量をセットしてあります。

抽出量の設定値（工場出荷時）

Setting			
ボタン	カプセル	抽出量	カップ
	 エスプレッソ (クラシコ、イン テンソ、デカフェ)	約25ml	
	 ルンゴエスプレッソ	約50ml	
	 フィルターコーヒー	約220ml	

■ クリーニングとメンテナンス

1. 本体の電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 水タンクを外し、洗浄してください。
3. カップスタンドを持ち上げて外し、洗浄してください。
4. 使用済みカプセルコンテナを外してください。①
5. 使用済みカプセルコンテナを空にして、洗浄してください。②
6. コーヒーマシン本体は、湿らしてしぼった布でふき上げてください。

注意：

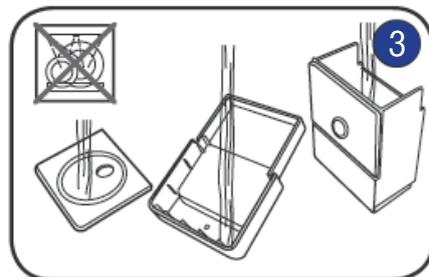
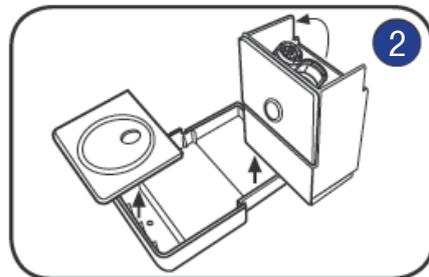
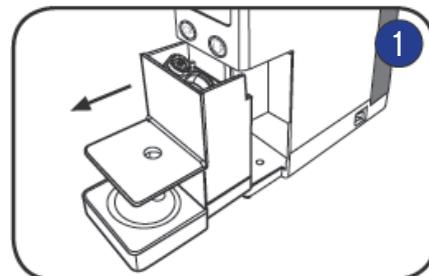
- 水タンクに残ったままの前日の水は使わないでください。
水タンクは洗って、その都度、新鮮な水を入れてください。
- コーヒーマシンとその付属品は、毎日1回は清掃してください。
- 中性洗剤を使用し、研磨剤入り洗剤やクレンザー、漂白剤、スプレー洗剤などを使わないでください。
- コーヒーマシンと付属品は食洗器に入れしないでください。
- コーヒーマシンと付属品は、電子レンジや食器乾燥機を使用して乾かさしないでください。③

■ 保管

- 長期間マシンを使用しないときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 水気、ほこりを避け、お子様の手が届かない場所で保管してください。
- マシンの外箱に保管することをお勧めします。

注意：

- ダメージを防ぐためにも、保管場所の温度は5℃を下回ることがないようにしてください。
本体内部に残っている水分が凍りますと、破損につながる可能性があります。



■スケール除去について

左右の抽出ボタンが交互に点滅する場合、スケール（水あか）の除去が必要です。

次ページの手順をご確認ください。スケール除去の実行には約8分程度かかります。

注意：指定された時間内に操作されなかった場合、マシンからスケールが除去されません。その場合は、本体の電源を切り、最初からやり直してください。スケール除去は開始したら全行程を完了させないと、コーヒーを抽出することができません。

スケール（水あか）は、通常の使用の中で蓄積していきます。

スケールを除去しませんが、故障の原因となり、保証対象外となる場合があります。

スケール除去剤は市販されているコーヒーマシン専用のスケール除去剤をご使用ください。その他の洗浄剤などは機械に損傷を与える恐れがあるため使用しないでください。

■スケール除去

スケール除去は洗浄サイクルとすすぎサイクルの2段階で実施します。

【洗浄サイクル】

1. 左右の抽出ボタンを同時に2秒間押し、本体の電源を切ります。①
 2. 水タンクを取り外し、水を空にします。②
 3. 水タンクに新しい水をMAXの線まで入れ、スケール除去剤を溶解させ、本体に取り付けます。③
 4. 容量0.75リットル以上の容器をカップスタンドに置きます。④
 5. 開閉レバーを閉めて、左の抽出ボタンを5秒間長押しします。
電源が入り、右の抽出ボタンが点滅し始めたら、左の抽出ボタンを離します。⑤
 6. 右の抽出ボタンを押し、洗浄サイクルを開始します。マシンが水の供給を開始します。⑥
 7. 洗浄サイクルが終わりますと、右の抽出ボタンが点滅、左の抽出ボタンは点灯します。⑦
- これで洗浄サイクルは終わりました。カップスタンド上の容器に溜まったスケール除去液は捨ててください。
水タンクを取り外して空にし、よく洗ってください。
水タンクに新しい水をMAXの線まで入れ、マシンに取り付けます。
容量が0.75リットル以上の容器を改めてカップスタンドに置きます。

【すすぎサイクル】

8. 右の抽出ボタンを押してすすぎサイクルを開始します。マシンが水の供給を開始します。**⑧**
9. すすぎサイクルが終わりますと、ボタンとボタンが同時に点滅し、ウォームアップ状態となります。**⑨**
カップスタンド上の容器に溜まったすすぎ水は捨ててください。
10. 左右の抽出ボタン が点灯すると、コーヒー抽出が可能な状態になります。**⑩**



以上でスケール除去が終了し、マシンを再度使用する準備が整いました。

スケール除去

問題-原因-解決策

問題	原因	解決策
スケール除去を中断した。	• 停電した。	電源が回復すると、スケール除去が自動的に再開されます。
	• 機械を誤って電源を落とした。	マシン電源を再びオンにしますと、スケール除去が自動的に再開されます。
	• サイクル中に開閉レバーを開いた。	レバーを閉じますと、スケール除去が自動的に再開されます。

■ 故障かな？『トラブルシューティング』

問 題	原因、解決策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> • 電源コンセント、電源プラグ、ご使用の電圧に問題がないか確認してください。 • 左の抽出ボタンを2秒以上押したことを確認してください。
コーヒーが抽出されない	<ul style="list-style-type: none"> • 水タンクが空です。-水タンクに水を入れてください。 • タンクが正しく挿入されていません。-水タンクを正しくセットしてください。 • 開閉レバーが閉まっていない。-レバーをしっかりと閉めます。 • マシンが水タンクから水を吸い上げない。-空おとし（P8）を数回実施し、新しいカプセルでもう一度試してください。 • 電力が足りない可能性があります。1つのコンセントをマシンのみで使用してください。
機械から大きな音がする	<ul style="list-style-type: none"> • エスプレッソを抽出するためには高い圧力が必要になり、そのための作動音です。不具合ではありませんのでご安心下さい。 • 水タンクが空です。-水タンクに水を入れてください。 • 水タンクが正しく挿入されていません。-水タンクを正しくセットしてください。
電源を入れた後、ユニットから水滴が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> • マシンのウォーミングアップのためです（問題はありません）。
コーヒーの抽出速度が遅い	<ul style="list-style-type: none"> • 抽出の速度は、コーヒーの種類によって異なります（問題はありません）。スプレッソコーヒーは抽出が遅く、フィルターコーヒーは早く抽出されます。 • スケール（水あか）が溜まっています。-スケール除去を実行してください。
コーヒーの酸味が強い	<ul style="list-style-type: none"> • お好みに応じ、お湯を足すなど調整ください。 • カプセルの賞味期限が切れています。-新しいカプセルを使用してください。
抽出ボタンが交互に点滅します	<ul style="list-style-type: none"> • スケール除去が必要です。-スケール除去を実行してください。
左の抽出ボタンがすばやく点滅します	<ul style="list-style-type: none"> • マシンがエラーを起こしています。 -電源を切った後、30秒後に再度電源を入れてください。
スケール除去が開始されない	<ul style="list-style-type: none"> • スケール除去は、マシンが熱くなっていると実行されません。 -電源を切り、マシンが冷めた後に行ってください。
コーヒーがぬるい	<ul style="list-style-type: none"> • カップが冷たい。 -カップを温めてからご使用ください。 • 抽出温度の設定が低い。 -抽出温度を高く変更してください。（P10）

■ 保証範囲

⚠ 警告：

本書に記載の通り定期的にスケール除去を行わないと故障の原因となり、保証対象外となる場合があります。

スケール除去剤は市販されているコーヒーマシン専用のスケール除去剤をご使用ください。

故障の原因となりますので酢、アルカリ液、塩、ギ酸を使用しないでください。

スケール除去の工程で発生した液体を絶対に飲まないでください。

以下に起因する損傷や不具合については保証対象外となります：

- 定期的なスケール除去の不足
- 取扱説明書の仕様の項目にある表記とは異なる電圧を使っての操作
- 不適切な使用や、取扱説明書に従っていない使用
- 内部の改造
- 本体の部品を食器洗浄機で洗った場合
- 本体及び各付属品を清潔に保たれていなかった場合

指定外のサービスセンターでおこなった修理費用は、保証対象外です。

また、その費用は全てコーヒーマシン所有者の負担となります。

⚠ 警告：

修理が必要となった場合のために梱包材を保管しておくことをお勧めいたします。

十分に梱包せず、輸送途中で起こったダメージは保証対象外となります。

これらの警告に従わないと、コーヒーマシン本体にダメージを与えることがあり、保証対象外となる場合があります。

詳しくは保証書をご確認ください。

■ 仕様

モデル名：Y3.3

本体：ABS樹脂

熱交換材料：ステンレス・スチール

水タンク：0.75 ℓ

使用済みカプセル容量：7カプセル

ポンプ：19気圧

本体重量：3.4kg

電圧：100V AC50Hz/60Hz

消費電力：580W（省エネモード付）

サイズ：（幅×奥行×高さ）100×298×254（mm）

製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

キーコーヒー（株）は、この製品の補修用性能部品を製造中止後5年間保有しています。